

第1回運営委員会

5月21日(土) 15:00~17:00

ZOOM ID 968 137 0016

Pass 447019

スケジュール

- 理事長あいさつ
- 学童ってこんなところ（動画上映）
- オリエンテーション
（休憩）
- Qボ君点検表について



今年度の運営委員会日程

第2回 7月16日（土）

第3回 10月15日（土）

第4回 12月17日（土）

第5回 2月18日（土）

開催時間15:00～17:00

第2回はZOOMでの開催です。

状況を見て、リアル開催も検討しております。

※諸般の事情で変更になる場合がございます。その際には速やかにご連絡いたしますのでご了承ください。

学童ってこんなところ

運営委員会では学童の運営にかかわる様々なことを、ご意見をいただいたり交流をしていきたいと考えております。ですがその前に、学童で過ごす子ども達のことに関心をもち、思いを膨らませてみませんか。

今回お見せする動画は栃木の学童の様子を撮影したものです。

保護者から見たらびっくりするような遊びをしている場面もあるかと思えます。

そういった遊びを推奨したくてお見せするわけではなく、ぜひ**子ども達の生き生きとした表情**を観てください。

そして学童保育が子ども達の大切な「子どもらしく生きる」時間を守るために運営委員会は発足し活動をしています。

オリエンテーション

2021年の運営委員会

合同運営を始めて15年が過ぎました。

運営委員会で様々なルール作りの下地やマニュアル作成の話し合いをしてまいりましたが、全体ルールの大枠はほぼ整ったと考えております。

近年は安心安全に重点を置き Qボ君の点検と学童での困りごとや運営に関わることなどの交流を行ってまいりました。

昨年からZOOMでの開催となり、今年度もZOOMでの開催となります。

できることはわずかかかもしれませんが、少しでも保護者会の活動・運営にお役に立てるような会にしたいと思います。

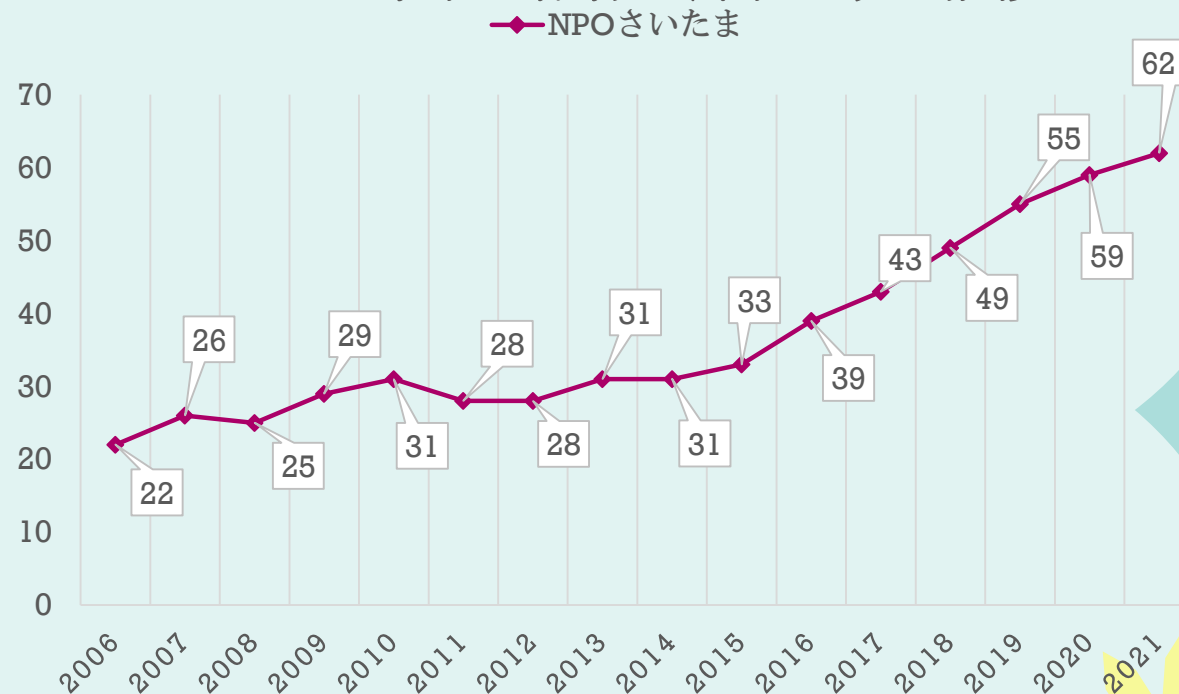


さいたま市学童保育の会とは

2006年から法人格のない学童はさいたま市の委託が受けられないことになり、新設学童を含めた22学童が集まりさいたま市学童保育の会が発足しました。

22学童でのスタートでしたが、新設や分離を重ね、2022年度は62学童でのスタートとなりました。

さいたま市学童保育の会学童数の推移



なぜ保護者会運営なのか

働く保護者が自らの手で学童保育を立ち上げ、手探りで運営をしてきました。

私たちの声に行政も支援を拡充してきましたが、現在も行政は「今後の学童設置は原則として民営」との姿勢は変えていません。

株式会社などの学童保育もありますが、利益を確保しようとするると保育料の問題や安定運営が難しく、他市町村では突然学童保育が閉所（撤退）となり子どもの預け先がなくなるといった事例もあります。

「自分たちの子どもは自分たちで守る」ことを大切に保護者会運営をしてきました。

そのため指導員と事務局職員を除いては全ての方が保護者です。

運営者（経営者）がいるわけではなく、その時々「どうしていきたいのか」をみんなで確認し合いながら運営をしています。

学童保育の会結成時に各保護者会、指導員が合意した事

①学童保育は保護者と指導員が 手と手を取りあってつくるもの

保護者は利用者
であり運営者

指導員は労働者
であり運営者

学童運営を投げ出さない

運営に関わる要望・苦情は自分に返ってくる

②それぞれの保護者会の独自性を 尊重する

「統一運営」ではなく「合同運営」

**共同で行ったほうがいいこと→共同
規模や環境が異なるので全てを統一すること
は難しい**

学童保育の会が大切にしようとしているもの

①「理念」

- ・ 公共事業として学童保育を発展させる
- ・ 支え合いの精神を引きつぐ
- ・ 同一労働、同一賃金、同一保育条件、同一負担

②「長期的見通しを持つ」

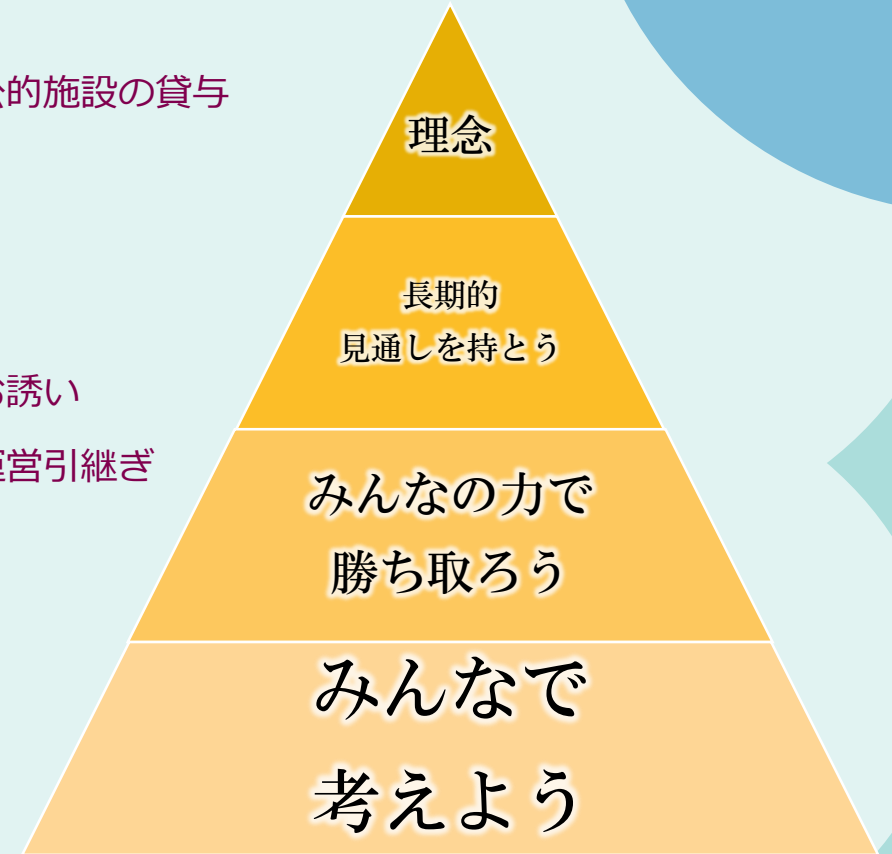
- ・ スケールメリットを活かし安定運営
- ・ 統一運営基準による運営と各学童の独自性尊重の両立
- ・ 公益的な法人として社会的認知を広げる
- ・ 行政との協議

③「みんなで勝ち取ろう」

- ・ 学校内施設の恒久的な貸与、公的施設の貸与
- ・ 公民格差是正
- ・ 規模に応じた委託

④「みんなで考えよう」

- ・ まだ参加していない学童へのお誘い
- ・ 同一学区内事業団運営学童の運営引継ぎ



運営委員会 これまでの活動内容

2011～ 2013年度	・ 自転車で登所の検討、避難訓練の実施、児童の一時外出時の約束事項、引き渡しの確認、ボランティア受入れの確認、指導員の勤務規程に関わる検討、学童行事の交流、障がい児受入れのフロー作成、保護者会のしおり作成、他	2017年度	夏休みについての交流 子どもの言葉使いの交流、保護者会の行事について 子どもの所在確認について、個人情報の改定について
2014年度	「Qボくん」の見直しと活用 学童からの習い事、夏休みのパート対策の検討 台風発生時の学童の開所について等	2018年度	夏休みについての交流 保護者会の活性化、おやつとの交流、遊びの交流」 「栃木の学童保育をDVDで鑑賞」他県の学童からヒントをもらいました。「個人情報保護法の改定について」全マニュアル
2015年度	「放課後児童クラブ運営指針」の概要、読み合わせと意見交流 「学童ほいく誌」読み合わせと意見交流 行政巡回訪問報告の交流、おたより・学童の活動の交流	2019年度	保護者会・保育行事のイベント、一人帰り・中抜けについて 1日保育の生活ルール、子どもの放課後と宿題
2016年度	「アレルギーを持った児童の受け入れフロー」作成について 規模別交流 「地域・学校・ご近所との連携」の交流 「保護者会行事」の交流 「保護者会の会則・運営細則」の交流 保護者会向け 交通安全講習 開催	2020年度	コロナ禍での困りごと、ZOOM勉強会 子どもについての保護者と指導員の情報共有
		2021年度	震災の体験談、非常時に関するチェック 洪水非難に関して、指導員の児童に対するスキンシップ 指導員が倒れた時の対応、おやつに関する交流

※2015年以降はQボ君の点検を実施していません。

Qボ君点検表について①

★Qボ君点検表とは

学童で保育をしていると「いつもと違う」ことが起きます。

その「いつもと違う」時に子どもの安全安心を守るために基本的な事をまとめたのが安全安心マニュアルQボ君です。

Qボ君は対応マニュアルですが、児童数や立地状況等異なる全ての学童に当てはまるようにはできていません。

自分たちの学童に合った形になるようにオリジナルのものを足したり不要な部分は引いたりして活用しています。

★なぜ毎年点検するのか

毎年一回点検することにより、自分たちの学童にあった内容か、状況は変わっていないか指導員と一緒に確認することで安全安心の大切さの再認識ができればと考えております。

また点検の中から気付いた指導員の困りごとなどを運営委員会に持ち寄っていただいて、他の学童からの情報をもらってぜひ指導員と情報共有してみてください。

Qボ君点検表について②

★どのように点検すればいい？

まずはQボ君がどこに保管されていて、どのように使っているか聞いてみてください。

パート指導員さんも子どもの安全安心を守る大切な仲間です。パート指導員さんたちにはどのように共有しているのかも確認するのもいいかと思います。

それぞれの項目で気を付ける点はあるかと思いますが、共通して確認していただきたいのは次の3点です。

★点検ポイント

- ① どのように対応しているのか
- ② Qボ君に付け足していること、省略していることはあるのか
- ③ 困っていることはないか



今年度のテーマについて

運営員会は時代に合わせて学童の困りごとや、運営に関する情報の交流を行ってまいりました。

昨年度の運営委員会で、取り上げてもらいたいテーマのご意見をいただきました。

学童に子どもを預けていて気になることや

「他の学童はどうしているのかな？」と
思っていることがあれば教えてください。

【昨年度ご意見のあったテーマ】

- ・ 停電対応。
- ・ オンライン授業の件
- ・ 学童に設置する本について
- ・ コロナ陽性者発生時対応。
- ・ 全体で統一した方がよい事項など（細かく）
- ・ 指導員の対応が良くない場合、どうしているか
- ・ 学童におけるTV/動画視聴
- ・ 子ども達の学童内でのお手伝い
- ・ コロナ禍になり、今までやっていなかったけど新しく始めた取組みで、これは良かった、これは失敗だった、と思うことがあったら教えて欲しいです。
- ・ 学童内での情報共有やデータ管理
- ・ 遊びの工夫（特に外に出られない時の室内あそび）
- ・ 働き方改革、仕事を時間内に終わらせる為の時間配分の仕方